No.76

平成 18 年 7 月 31 日　発行

千環協ニュース

主な内容

1． 平成 18 年度（第 30 回）通常総会
2． 平成 18 年度役員紹介
3． 平成 18 年度合同委員会
4． 理事会報告
5． 活動ﾚﾎﾟｰﾄ　第 43 回千環協ゴルフコンペ
6． 活動ﾚﾎﾟｰﾄ　平成 18 年度新任者教育講座
7． 新会員紹介
8． 寄稿　「中国大連事情仄聞」
9． 会員名簿
編集後記

千葉県環境計量協会

Chiba Prefectural
Environmental Measurement Association

目　　次

頁

1．平成１８年度（第３０回）通常総会 …………………………………… 1
　1-1. 総会挨拶（会長　津上　昌平） …………………………………… 1
　1-2. 平成１８年度（第３０回）通常総会報告 ………………………… 3
　1-3. 平成１７年度　事業報告 …………………………………………… 5
　1-4. 平成１８年度　事業計画 …………………………………………… 12

2．平成１８年度役員紹介 ……………………………………………………… 13

3．平成１８年度合同委員会 …………………………………………………… 16
　3-1. 会長挨拶（会長　津上　昌平） …………………………………… 16
　3-2. 担当委員一覧及び委員会別活動計画 ……………………………… 18
　3-3. 計量検定所からの伝達事項（千葉県計量検定所　企画指導課） …… 21

4．理事会報告 …………………………………………………………………… 23

5．活動レポート　第４３回千環協ゴルフコンペ …………………………… 25
　〈優勝者のコメント〉やっちゃいました！？
　㈱ダイワ　伊藤裕一） ……………………………………………………… 26

6．活動レポート　平成１８年度　新任者教育講座 ………………………… 27
　平成１８年度新任者教育講座を終えて（㈱上総環境調査センター　多田　弘史）
　平成１８年度新任者教育講座を終えて（㈱環境管理センター　勝野　ひかり）
　平成１８年度新任者教育講座を終えて（㈱環境管理センター　高橋　正興）

7．新会員紹介 …………………………………………………………………… 31
　株式会社加藤建設　計量証明事業所

8．寄稿　「中国大連事情仄聞」（㈱新日化環境ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ） ………………… 32

9．会員名簿 ……………………………………………………………………… 37

編集後記 ………………………………………………………………………… 巻末

会章デザインコンセプト

千葉県の花「なのはな」の色をベースに、そよ風と波の白さを配置

会章デザイン作成者：（社）日本環境測定分析協会　小林　恵美様

（カラーでご紹介できず残念ですが、配色は黄色からオレンジ色の暖色系の色でデザインされており、暖かいイメージを感じさせる会章となっています。会章デザインは、H18年4月21日の総会において会員の投票により決定しました。）

1．平成 18 年度（第 30 回）通常総会（平成 18 年 4 月 21 日）

1－1．会長挨拶

千葉県環境計量協会
会長　津上　昌平

只今ご紹介いただきました、当協会の会長を務めさせていただいております、習和産業株式会社の津上昌平と申します。本日の平成 18 年度、第 30 回の通常総会の開会に当り、一言ご挨拶を申し上げます。

本日はお忙しい中、多数の会員の方々にお集まりいただいております。また、ご来賓としまして、計量検定所の佐久間所長様、企画指導課の木口様、関係団体から(社)日本環境測定分析協会の岡崎様、千葉県計量協会会長の齋藤様をお迎えしております。協会を代表して厚く御礼を申し上げます。

さて昨年はアスベスト問題への対応など新たな測定ニーズが出てきましたが、年末にかけては耐震構造の偽装問題や特定計量証明事業の認定取消しの事案など、技術者個人のモラル、姿勢を問われることが数多く出てきました。さらに企業としての社会的責任を問われるコンプライアンスの問題など、さまざまな環境データを取り扱う事業者として避けて通れない重要なテーマが、いくつも注目されています。また今回新たに創設された環境測定分析士制度や、来年度以降には計量法の見直しも予定されており、今後はこれらの枠組み・環境の変化に迅速に対応して、協会としての活動に取り組んでいきたいと考えております。

当協会は昭和 51 年に創立後本年で 30 年目を迎え、来たる 7 月 14 日に創立 30 周年記念式典を開催いたします。記念講演と祝賀会も含め会員の皆様方には多数のご参加をお願いいたします。また、今後の協会活動をさらに実のあるものとするためにも、協会活動に対して会員各社の皆様のなお一層のご理解とご協力をお願いいたします。

本日はこれより協会規定に基づき第 30 回の通常総会を開催いたします。昨年 1 年間の活動報告、収支決算、本年度の事業計画及び予算案と役員改選につきましてご審議いただく予定です。本日出席されている会員の皆様からも、協会活動に対してよりご理解いただきたく、活発なご討議と忌憚のないご意見をお願いいたします。

以上簡単でございますが、開会の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

1－2. 平成１８年度（第３０回）通常総会報告

千葉県環境計量協会

1. 開催年月日：平成１８年　４月２１日（金）15：30～17：30
2. 場　　所：プラザ菜の花
3. 出席会員　：29 社（委任状 27）　計 56 社
4. 会長挨拶　：千葉県環境計量協会　　津上　昌平　会長
5. 議　　題：（１）第１号議案　平成１７年度　事業報告の件
（２）第２号議案　平成１７年度　決算報告の件
会計監査報告
（３）第３号議案　役員改選の件
（４）第４号議案　平成１８年度　事業計画（案）
（５）第５号議案　平成１８年度　収支予算（案）

総会は、日本軽金属㈱　石澤理事の司会で開催され、出席会員の 29 社、委任状提出 27 社、合計 56 社の出席で規約１６条により会員数の１／２以上の出席を満たしており、総会は成立するとの宣言がなされた。

（１）　第１号議案及び第２号議案について、㈱新日化環境エンジニアリング内野副会長より説明後、会計監査報告を日建環境テクノス㈱　丸山監事より監査報告があり全会一致で承認された。

（２）　第３号議案について、３月末をもって㈱ダイワ　菅谷　光夫副会長が退任され、後任として㈱太平洋コンサルタント　丸田　俊久氏が副会長に就任された。

改選後の役員は下記の通り

会　　長	：	津上 昌平氏	（習和産業㈱）
副 会 長	：	丸田 俊久氏	（㈱太平洋コンサルタント）
副 会 長	：	内野 洋之氏	（㈱新日化環境エンジニアリング）
総務委員長	：	石澤 善博氏	（日本軽金属㈱）
経営・業務委員長	：	藤谷 光男氏	（中外テクノス㈱）
教育・企画委員長	：	堀内 達雄氏	（キッコーマン㈱）
技術委員長	：	村上 雅志氏	（㈱住化分析センター）
広報・情報委員長	：	吉本 優氏	（㈱環境管理センター）

監　　事　　：　福田 文二郎氏（JFE テクノリサーチ㈱）
監　　事　　：　丸山 孝彦氏　（日建環境テクノス㈱）

（3）　第４号議案及び第５号議案について、㈱太平洋コンサルタント
　　丸田副会長より説明後、全会一致で承認された。

（4）　特別表彰
　　㈱ダイワ　菅谷　光夫副会長が、３月末をもって退任され、多大の貢献に対し、特別表彰された。

（5）　新入会員紹介
　　正会員として　加藤建設（株）の入会が紹介された。

以上の内容を全て承認のうえ、第３０回通常総会が終了した。

署名人キッコーマン(株)飯島勇

署名人(株)ダイワ伊藤裕一

１－３．平成１７年度　事業報告

１．会員の状況

入会正会員　　加藤建設(株)

入会賛助会員　なし

退会正会員　　(財)日本品質保証機構、(財)千葉県環境技術センター

正会員から賛助会員へ変更　　　(財)日本分析センター（事業登録廃止により）

これにより本年４月１日現在、 正会員６４社、賛助会員４社、合計６８社となる。

（会員数としては、前年度よりＩ事業所減）

２．役員の状況

平成１７年度における変更はなかった。

現在の役員は下記の通り

会　長　　；津上　昌平　（習和産業(株)）

副会長　　；菅谷　光夫　（(株)ダイワ）

副会長　　；内野　洋之　（(株)新日化環境エンジニアリング）

業務委員長；藤谷　光男　（中外テクノス(株)）

総務委員長；石澤　善博　（日本軽金属(株)）

企画委員長；堀内　達雄　（キッコーマン(株)）

技術委員長；村上　雅志　（(株)住化分析センター）

広報委員長；吉本　優　　（(株)環境管理センター）

監事　　　；福田　文二郎（JFEテクノリサーチ(株)）

監事　　　；丸山　孝彦　（日建環境テクノス(株)）

３．会議

（１）通常総会　　　　　　　　　　　　　　（担当　総務委員会）

月　日：平成１７年４月２２日（金）

場　所：プラザ菜の花

出　席：会員３１社　　　委任状提出１７社　　　合計４８社

人員３９名　来賓他３名　　合計４２名

内　容：１．平成１６年度　事業報告

２．平成１６年度　決算報告　同会計監査報告

３．平成１７年度　事業計画（案）

４．平成１７年度　収支予算（案）

以上原案通り承認された。

特別表彰：本総会をもって(株住化分析センター廣野耕一氏が３月末をもって役員（技術委員長）を退任されたので、多大な貢献に対し特別表彰された。

（2）理事会

会務執行のため、次の7回開催した。

平成１７年４月２２日　通常総会運営の件
６月　３日　合同委員会運営、関係団体報告等
７月　１日　30周年記念行事計画等
９月　２日　技術事例発表等
１１月１１日　パネルディスカッション運営の件等
１２月　２日　新春講演会運営の件等
平成１８年１月２７日　事業計画案検討等
３月　３日　通常総会資料検討等

（3）合同委員会　（担当　業務委員会）

月　日：平成１７年６月３日（金）
場　所：プラザ菜の花
出　席：会員　２７社　人員　３７名
内　容：各委員会の活動計画を具体的に討議し、各委員長による活動方針活動計画の発表があり、承認された。
また、計量検定所からの通達事項として、平成１６年度に実施された環境計量証明事業者立入り検査の結果について報告された。

４．研修会・講演会

（1）第６回新任者教育　（担当　経営問題懇談会）

月　日：平成１７年７月１日（金）
場　所：プラザ菜の花
出　席：会員　１７社　人員　３３名
内　容：（社）日本環境測定分析協会関東支部との共催で、新任者教育を下記内容にて実施し、好評であった。
［講義］・環境計量の仕事とは
・労働安全衛生
・精度よい測定のためには
［講師］・千環協 岡野隆志氏、日環協 北村哲氏

（2）第２８回研修見学会　（担当　企画委員会）

月　日：平成１７年７月２９日（金）
場　所：成田市リサイクルプラザ、波崎ウインドファーム他
出　席：会員１３社　２０名
内　容；成田市リサイクルプラザにて一般廃棄物の処理施設等を見学後、調子市

内（ウオッセ 21）にて昼食会を実施し、波崎ウインドファーム（風力発電施設）他の見学等を実施した。

（３）平成１７年度技術委員会Ｗ／Ｇ成果発表と第１７回技術事例発表会

（担当　技術委員会）

月　日：平成１７年１１月１１日（金）

場　所：プラザ菜の花

出　席：会員２５社（人員３９名）、他県単、来賓１０名、合計　４９名

内　容：

（イ）Ｗ／Ｇ成果発表等

①精度・計量管理ＷＧ

計量証明事業とＩＳＯ認証について

②クロスチェックＷＧ

第２６回共同実験（水溶液中の全クロム）結果報告

③業務委員会

石綿（アスベスト）分析に関するアンケート結果について

（ロ）技術事例発表

①EPMA 等によるコンクリートの劣化現象の解析

（株）太平洋コンサルタント　沢木 大介氏

②保全遺伝学的調査の事例紹介

（株）環境管理センタ　林　義雄氏

③拭き取り法による残留殺虫剤成分の溶媒選定に係る検討

イカリ消毒（株）　太鼓地 洋昭氏

④固相抽出-LC/MS 法によるダラポンおよびハロ酢酸類の分析検討

（株）住化分析センター　木村 義孝氏

⑤DNA 解析による食品の品質判別分析

日本環境（株）　高橋 正浩氏

（４）第２１回パネルディスカッション 、技術講演明会　（担当　企画委員会）

月　日：平成１７年１２月２日（金）

場　所：プラザ菜の花

出　席：会員２０社、（人員３３名）

内　容：パネルディスカッション

第２６回　共同実験結果(水溶液中の全クロム)について

アスベスト分析実務についての情報交換

技術講演会

演題：「ＶＯＣ規制の排出量規制とその測定」

講師；（株）堀場製作所 隅田　晋一氏

（5）第２４回新春講演会　　（担当：総務委員会）

月　日：平成１８年1月２４日（金）

場　所：プラザ菜の花

出　席：会員３６社（人員５４名）、来賓１４名　合計６８名

内　容：

（イ）第１講演

演題：「ＶＯＣ規制の法規制、測定方法について」

講師：工藤 智子氏（千葉県環境生活部大気保全課副主幹）

久保田 吉昭氏（千葉県環境生活部大気保全課技師）

（ロ）第２講演

演題：「アスベスト分析について最近の話題と今後の見通し」

講師：三輪 真之氏（株式会社ニチアス　）

5．その他の事業

（1）広報委員会

千環協ニュース　No.７３，７４，７５号を発行。

（No.７５号は編集の都合で近日中に発送予定）

会員他関係先に配布した。

（2）総務委員会

（イ）第２３回ソフトボール大会

月　日：平成１７年１１月２７日（土）

場　所：ＪＦＥスチール㈱健保グランド

参　加：会員１４社

優勝　　ＪＦＥテクノリサーチ(株)

準優勝　習和産業(株)

３位　　イカリ消毒(株)、(株)コスモス

（ロ）第４１回親睦ゴルフコンペ

月　日：平成１７年5月２０日（金）

場　所：房総カントリークラブ房総ゴルフ場

参　加：１３名

結　果：優　勝～石澤善博氏（日本軽金属㈱）

準優勝～飯島公勇氏（キッコーマン(株)）

準優勝～菅谷光夫氏（㈱ダイワ）

（ハ）第４２回親睦ゴルフコンペ

月　日：平成１７年１０月２８日（金）

場　所：房総カントリークラブ房総ゴルフ場

参　加：１０名

結　果：優　勝～宮本敦夫氏（日本環境㈱）

準優勝～飯島公勇氏（キッコーマン(株)）

３　位～藤谷光男氏（中外テクノス㈱）

（3）業務委員会

平成１７年度版千環協案内を作成、会員及び関係機関へ配布した。

（4）経営問題懇談会

（イ）会員ＰＲ会

平成１８年3月８日（水）

プラザ菜の花　参加者会員１４社、１５名

（ロ）新任者教育

月　日：平成１７年7月１日（金）

場　所：プラザ菜の花

出　席：会員１７社　人員３３名

講　演：「新任者教育講座」（日環協関東支部と共催）

講　師：岡野　隆志氏（川鉄テクノリサーチ㈱）

北村　哲氏（（社）日本環境測定分析協会）

６．協力関係

（1）（社）日本環境測定分析協会

千環協より、会長の津上氏（習和産業㈱）が関東支部役員として、会務の執行にあたる他、下記の環境セミナーを埼環協と共催した。

第１３回　日環協環境セミナー　in 埼玉

月　日：平成１７年１０月９日（火）～10日（水）

場　所：大宮ソニックシティ国際会議場

出　席：１５０名

内　容：

１日目　特別講演

①「ＶＯＣの測定方法について」

講師：中央環境審議会　ＶＯＣ測定方法専門委員長

岩崎　好陽氏

②「古民具から学ぶ生活の知恵」

講師：さいたま市遺跡調査会理事
安岡　路洋氏

２日目　技術事例発表２７件
うち千環協より技術委員長村上雅志氏((株住化分析センター)
にて「千環協における共同実験について」の発表がなされた。

（２）首都圏環境計量協議会連絡会
本年度は、千環協から３名の委員を派遣し、各種事業に参画、協力した。
[委員会]　計５回
[研修見学会]　１回
月　日：平成１７年９月３０日（金）
場　所：海洋研究研究機構（横須賀市）他

（３）千葉県計量協会
千環協より、会長及び両副会長の３名が、理事として参画し会務執行にあたった。
（イ）通常総会（第３０次）
月　日：平成１７年６月２２日（水）
場　所：オークラ千葉ホテル
出　席：６５名　　内　千環協より２名
（ロ）理事会・副会長会議
平成１７年６月２２日（水）
平成１８年１月２４日（火）
（ハ）新春講演会、賀詞交換会
月　日：平成１８年１月２４日（火）
場　所：オークラ千葉ホテル
出　席：千環協１名参加
（ニ）計量管理優良事業所表彰
千環協より推薦、受賞は無し

７．その他
・配布資料等
（１）新任者教育テキスト
（２）計量証明事業とＩＳＯ認証について
（３）第２６回共同実験結果（水溶液中の全クロム）
（４）アスベスト測定アンケート集計結果
（５）第１８回環境測定技術事例発表会要旨集

（６）平成１７年度版千環協案内

（７）千環協ニュースＮｏ．７３，７４，７５号

（８）環境計量証明事業登録の手引き

（９）会員ＰＲ会資料

・ホームページの開設

協会のPRと会員への情報提供、会員相互の情報交換を実施するため、協会としてのホームページを3月に仮立上げを行い、5月から正式に開設した。現在掲載している内容は下記の通り。

①TOPページ

②協会について（組織、会員名簿、会則）

③協会の活動（各委員会の紹介）

④リンク

⑤会員のページ

・30周年準備委員会

平成17年7月より理事会メンバーを中心に委員会を発足し、実施期日、会場、招待者等の検討作業を開始した。記念式典を本年7月14日(金)に実施する計画で準備中。

８．第２６回　共同実験　参加事業所　（５０音順）

（１）旭硝子㈱	（２）イカリ消毒㈱
（３）出光興産㈱	（４）㈱上総環境調査センター
（５）環境エンジニアリング㈱	（６）㈱環境管理センター
（７）㈱環境技術研究所	（８）キッコーマン㈱
（９）京葉ガス㈱	(10) ㈱ケミコート
(11) 合同資源産業(株)	(12) ㈱三造試験センター
(13) 習和産業㈱	(14) 新日化環境エンジニアリング㈱
(15) ㈱杉田製線	(16) ㈱住化分析センター
(17) 住鉱テクノリサーチ㈱	(18) 住友大阪セメント㈱
(19) 住友金属鉱山㈱	(20) セイコーアイ・テクノリサーチ㈱
(21) ㈱ダイワ	(22) 妙中鉱業㈱
(23) 中外テクノス㈱	(24) ㈱東京化学分析センター
(25) 東京公害防止㈱	(26) 東電環境エンジニアリング㈱
(27) 東洋テクノ㈱	(28) ㈱永山環境科学研究所
(29) ニッカウヰスキー㈱	(30) ㈱日鐵テクノリサーチ
(31) 日本軽金属㈱	(32) (社)日本工業用水協会
(33) ㈱古河電工ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞｻｰﾋﾞｽ	(34) ㈱三井化学分析センター
(35) ㈱ユーベック	(36) ライト工業㈱

１－４．平成１８年度　事業計画

多様化する環境問題への対応の一番の基礎となるのが、我々が日々提供している環境計量証明データであり、その重要性は今後益々拡大すると予想されます。

本協会は本年創立30年目の節目を迎え、会員各社のさらなる結束を固めつつ、業界団体と致しましても、より一層の分析技術の向上、精度管理、信頼性の確保に努力致したいと考えます。また、このような背景から、本年度は次のような事業を行い、会員各社の発展に寄与致したいと思います。

1．研修会・講演会等の実施
技術の習得や、知識の向上を図るため、研修見学会、講演会等を実施する。

2．技術事例発表会、新任者教育、会員交流会の実施
技術委員会の下に、計量管理、クロスチェック等のワーキンググループ活動を行い、その研究成果を発表するとともに、会員による測定分析についての技術事例の発表会を実施する。また、新任者教育、会員交流会、勉強会を適宜開催する。

3．共同実験とパネルディスカッションの実施
会員相互の技術レベルの向上を図るため、共通試料を用いたクロスチェック（共同実験）を行い、その結果を基に、パネルディスカッションを実施する。

4．情報の収集と提供
官公庁、日環協、首都圏環協連等から関連情報の収集に努め、研修会、会誌等を通じて会員に提供する。また、会員への情報提供、協会活動のPR、会員相互の情報交換のためにホームページを活用する。

5．倫理規定の作成
環境分析の重要性を認識し計量証明事業者としての社会的責任を果たすため、協会会員の行動規範となる倫理規定を作成する。

6．協力関係
千葉県計量協会、日環協関東支部、首都圏環協連等の関連団体の各事業に参画し、技術情報等を収集する。

7．親睦関係
会員相互の親睦を深めるため、ソフトボール大会等の催しを行う。

8．創立３０周年記念行事関係
2006年7月14日に記念式典を開催し、記念誌を発行する。

2．平成18年度役員紹介

会　　　長：津上　昌平
（習和産業㈱）

昭和３１年６月２７日　長崎県生まれ
－趣味・特技－
旅行（食べ歩き、飲み歩き），音楽（クラシックから演歌まで）
－千環協活動に対する抱負－
千環協の会長も二期4年間があっという間に過ぎ、５年目になりました。
今年度は会員の皆様にご協力をいただき、創立30周年の記念事業を成功させたいと思います。

副　会　長：丸田　俊久
（㈱太平洋コンサルタント）

昭和１９年１２月８日　山梨県生まれ
－趣味・特技－
ハイキング、ウオーキング（１日３０分実践中）、家庭菜園、スポーツ観戦
－千環協活動に対する抱負－
今春、予期しなかった副会長を拝命することになり、正直戸惑いがあります。多くの人の声を聴き、意見交換しながら、千環協が持続可能な発展をするために微力ながら努力する所存でございます。
会員の皆様のご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

副　会　長：内野　洋之
（㈱新日化環境ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ）

昭和２９年８月４日　長崎県生まれ
－趣味・特技－
毎休日は、家庭菜園と数百匹のメダカの世話でつぶれています。
－千環協活動に対する抱負－
現在、事業所の精度管理と分析技術者の技術向上の両面が求められており、環境計量証明事業に携わる全員が息もつけない情況にいると思います。一方で役割と責任はますます重くなっています。この時期に副会長を務めることに大変な責任を感じています。31年目の今年度も「魅力ある活動」に努め、技術などの会員交流を増やしていきたいと思っています。会員各位のご協力をお願いします。

総務委員長：石澤　善博
（日本軽金属㈱　船橋分析センター）

昭和２４年１２月２３日　福島県生まれ
－趣味・特技－
ゴルフ・釣り（川釣り）

－千環協活動に対する抱負－
総務委員会の担当となり5年目になります。総務の役割としては会員各位の懇親を深めるための活動が主になります。懇親を深める活動としては、ソフトボール大会及びゴルフ大会等会員各位が、一日楽しく過ごせる様に、開催に努力していきますので、会員各位に置かれましては多数参加して頂き、より一層懇親を深める場としてください。私も努力していきます一年よろしくお願いいたします。

教育・企画委員長：堀内　達雄
（キッコーマン㈱　分析ｾﾝﾀｰ）

昭和２２年１月２日　静岡県生まれ
－趣味・特技－
・決まった季節に決まったものしかできない家庭菜園
・竿を下ろすだけで釣らせてもらえる大名釣り
－千環協活動に対する抱負－
　多くの人々に助けられて役割を務めさせて頂きながら、参加して下さった方達に、より良い印象が残るような企画にしたいと考えております。積極的に、ご意見、ご要望などお寄せ下さい。よろしくお願い致します。

経営・業務委員長：藤谷　光男
（中外テクノス㈱）

昭和２３年７月２４日　山口県生まれ
－趣味・特技－
ゴルフ（なかなか成長しませんが）
カラオケ（ナツメロ歌謡専門）
－千環協活動に対する抱負－
　業務委員長に任命され３年がたちました。技術の研鑽・情報収集の場として当協会の必要性は欠かせないものがあります。
　これからも、業務委員長として協会活動・親睦に努力していきますので会員の皆様宜しくお願いします。

広報・情報委員長：吉本　優
（㈱環境管理センター）

昭和３１年６月１日　福岡県生まれ
－趣味・特技－
　登山（ペーパー登山から脱却したい！！）、映画鑑賞、読書（最近人類史と宇宙論の本に凝っている）
－千環協活動に対する抱負－
　千環協の理事となってもう４年目です。会員各位の有効な活用と、アピール度が高い千環協ニュースにしたいと思いつつ、活動しています。今期は、千環協 HP と連動した紙面づくり、30 周年記念誌の発行をとおして、千環協に貢献できればと思います。これからも、是非皆様のお知恵とお力を貸していただきたく思います。

技術委員長：村上　雅志
（㈱住化分析センター　千葉事業所）

昭和３９年５月１３日　愛媛県生まれ
－趣味・特技－
　読書（つん読）、旅行（山歩き、温泉）、ゴルフ

－千環協活動に対する抱負－
　計量法改正、試験所認定等　環境計量証明事業を巡る情勢は刻々変化していますが、会員の皆様の技術、品質向上にとって WG 活動、技術事例発表会が少しでも役に立つものにしていきたいと思いますので、皆様の知恵とお力をお貸し頂けますようよろしくお願い致します。

平成 18 年 8 月より、技術委員長が交代になりました。前ページには、4〜7 月まで技術委員長を勤められました㈱住化分析センター千葉事業所の村上雅志様の紹介文章を掲載しておりますが、8 月より新技術委員長に選任されました㈱住化分析センター千葉事業所の村上高行様の紹介もあわせて掲載させて頂きました。

技術委員長：村上　高行
（㈱住化分析センター　千葉事業所）

昭和３３年９月１１日　福島県生まれ

－趣味・特技－

旅行（史跡めぐり、自然美観賞、そして温泉・食べ歩き）、家庭菜園（庭がないのでプランターです）、釣り（ほとんど海釣りで、獲物は感謝して料理します）、囲碁（へたのなんとか）。

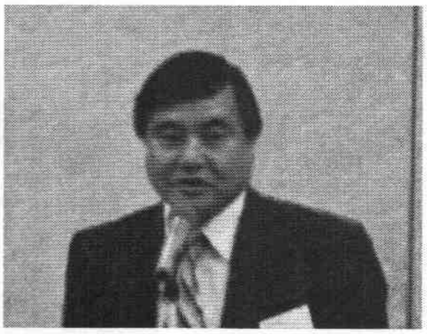
－千環協活動に対する抱負－

社内事情のため前任者から８月より大役を仰せつかりました。
当面の大きなプレッシャー？は、秋に予定されております「技術委員会WG成果・技術事例発表会」のお世話です。甚だ未熟者のため、ご指導のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

３．平成18年度合同委員会（平成18年5月17日）

３－１．会長挨拶

千葉県環境計量協会
会長　津上　昌平



只今、ご紹介いただきました、当協会の会長を務めさせていただいております、習和産業株式会社の津上昌平と申します。よろしくお願いいたします。千環協の本年度協会活動の実質的なスタートとなります、本日の合同委員会の開会に当り一言ご挨拶申し上げます。

本日はお忙しい中、多数の会員の方々にお集まりいただき、誠にありがとうございます。
また後ほど、計量検定所の企画指導課より通達事項についてお話いただく予定となっております。

さて、本年度の当協会の役員については、4月の通常総会におきまして、副会長として太平洋コンサルタントの丸田俊久様が新たに就任されましたが、私を含め他の役員は留任させていただくこととなりました。本年度当協会も一部新任の理事をお迎えし、まさに新しいスタートを切ったばかりでございます。今後の協会活動により以上にご協力いただきますよう、お願い申し上げる次第でございます。

千環協も今年で設立以来30年目を迎え、すでにご案内の通り7月14日に記念式典、記念講演会及び祝賀会を開催する予定となっております。会員の皆様方には多数の参加をお願いいたします。

本日これより開催されます合同委員会は、千環協の活動のもっともベースとなる各委員会、ＷＧの１年間の活動計画について審議いただく、大変重要な会議でございます。今年度は一部委員会組織の見直しを行い、従来と担当していただく行事が変更されております。また30周年記念事業についても役員の方を中心に各委員会でもご担当いただく案件がいくつかございます。各委員長、ＷＧのリーダーの方には何かとご苦労をおかけいたしますが、総会にて承認されました事業計画を基に、お集まりいただいた各会員の方々と

も十分に議論を尽くしていただき、より充実した今年度の計画を立てていただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

以上甚だ簡単でございますが、開会の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

３－２．担当委員一覧及び委員会別活動計画

1. 総務委員会

	氏　名	事業所名
委員長	石澤　善博	日本軽金属㈱
委　員	安田　喜孝	習和産業㈱
〃	山本　重俊	㈱環境管理センター
〃	伊藤　裕一	㈱ダイワ
〃	大谷　健太郎	環境エンジニアリング㈱
〃	鈴木　広美	日本環境㈱

予定月日	活　動　名	活動内容
6月 3日	第43回ゴルフコンペ	場所:千葉桜の里ゴルフクラブ
7月14日	千環協30周年記念式典	場所:京成ホテルミラマーレ
10月	第44回ゴルフコンペ	予定
11月11日	第24回ソフトボール大会	場所:稲毛海浜公園グランド
1月26日	第25回新春講演会･賀詞交歓会	場所:プラザ菜の花
4月21日	第30回通常総会	

2. 経営・業務委員会

	氏　名	事業所名
委員長	藤谷　光男	中外テクノス㈱
委　員	山田　幸男	㈱日本公害管理センター
〃	斎藤　充	日本廃水技研㈱
〃	安村　則美	㈱三井化学分析センター 市原分析部
〃	鈴木　信久	中外テクノス㈱

予定月日	活　動　名	活動内容
～ 6月	千環協ガイド発行	検討
～ 9月		編集
～10月		発行
～9/8	千環協30周年記念誌の原稿協力	
～ 1月	経営問題懇談会	検討
2月23日		会員ＰＲ会(仮) テーマ未定

3. 教育・企画委員会

	氏　名	事業所名
委員長	堀内　達雄	キッコーマン㈱分析センター
委　員	松本　崇	東電環境エンジニアリング㈱
〃	永田　耕一	㈱環境管理センター
〃	松田　聡	出光興産㈱ 中央研究所

予定月日	活　動　名	活動内容
7月 7日	新入者教育	場所:プラザ菜の花 1. 導入、2. 技術、3. 安全
9月22日	研修見学会	行先:横浜方面 清水建設土壌洗浄ﾌﾟﾗﾝﾄ、ｷﾘﾝﾋﾞｱﾚｯｼﾞ、ﾗﾝﾄﾞﾏｰｸﾀﾜｰなど
12月 8日	パネルデスカッション・技術講演会	場所:プラザ菜の花 ｸﾛｽﾁｪｯｸ参加者による問題点の班単位の討議、技術講演会の内容は今後検討する。

4. 広報・情報委員会

	氏　名	事業所名
委員長	吉本　優	㈱環境管理センター
委　員	吉野　昭仁	習和産業㈱
〃	結城　清崇	ヨシザワ㈱ 柏研究所
〃	伊藤　浩征	㈱住化分析センター 千葉事業所
〃	相馬　顕紀	クリタ分析センター㈱
〃	高垣　博志	イカリ消毒㈱ ＬＣ環境検査センター
〃	初瀬川　ひろ美	㈱東海地質

予定月日	活　動　名	活動内容
6月23日	№76号　第1回編集会議	構成案作成(総会・新人教育他)
7月28日	№76号　第2回編集会議	掲載記事取り纏め・校正
8月下旬	№76号　会誌発行	印刷・発行
9月15日	30周年記念号　第1回編集会議	構成案作成
10月27日	30周年記念号　第2回編集会議	掲載記事取り纏め・校正
11月下旬	30周年記念号　記念誌発行	印刷・発行(ＨＰに各情報を展開)
12月 1日	№77号　第1回編集会議	構成案作成(研修見学会・経営懇談会他)
3月 9日	№77号　第2回編集会議	掲載記事取り纏め・校正
4月下旬	№77号　会誌発行	印刷・発行

5. 技術委員会

	氏　名	事業所名
委員長	村上　雅志	㈱住化分析センター

5-1. クロスチェックワーキンググループ

	氏　名	事業所名
リーダー	吉田　常夫	㈱上総環境調査センター
委　員	赤羽　徹	中外テクノス㈱
〃	竹中　英雄	㈱新日化環境エンジニアリング
〃	山本　祐輔	㈱日鐵テクノリサーチ
〃	菅野　一也	㈱住化分析センター
〃	平山　千恵子	㈱加藤建設

予定月日	活　動　名	活動内容
5月17日	第27回 クロスチェック実施 「土壌中の鉛」	
6月上旬	第1回WG	クロスチェックのお知らせ配布
7月上旬	第2回WG	実施要領・試料配布
8月下旬	第3回WG	分析結果報告締切
10月下旬	第4回WG	結果解析・纏め
11月中旬	成果発表会	成果発表

5-2. 精度・計量ワーキンググループ

	氏　名	事業所名
リーダー	村上　雅志	㈱住化分析センター
委　員	坂井　祐介	日建環境テクノス㈱
〃	荒木　徹	セイコーアイ・テクノリサーチ㈱
〃	永塚　孝幸	京葉ガス㈱
〃	永友　康浩	㈱環境コントロールセンター
〃	佐々木　彰	㈱太平洋コンサルタント

予定月日	活　動　名	活動内容
5月17日	精度管理向上に関連して、新入社員教育・ISO 17025認定取得等に参考となるような教育資料の作成	
～ 7月	第1回WG	教育内容に関するアンケート内容等の検討
8月～ 9月	第2回WG	アンケート、ヒアリング等
～10月	第3回WG	結果纏め及び解析
11月17日	成果発表会	発表

３－３．計量検定所からの伝達事項

千葉県計量検定所　企画指導課

1　平成17年度　環境計量証明事業者立入検査の結果について

(1) 実施期間及び実施事業所数

① 実 施 期 間　平成18年2月9日～平成18年3月7日（延べ10日間）

② 実施事業所数　20事業者

(2) 立入検査指摘事項内訳（【　】内の数字は該当事業者数）

①指導書交付による指導事項

- 登録簿記載事項と実態の不一致（代表者，設備）【5】
- 濃度計（特定計量器）用標準物質の未整備，有効期限切れ【4】

※濃度計を取引または証明における計量に使用する際は，計量法第18条，施行令第9条・別表第2及び施行規則第3条の規定により，標準物質（JCSSマーク付き）により調整をして使用する必要があります。

- 計量証明対象外物質を対象外である旨の記載なし，計量証明対象物質名を略称等で発行【5】

※大腸菌群数等を計量証明書に他の対象物質と一緒に記載せざるを得ない場合は「○○（※印）は計量法第107条の計量証明対象外です」と明確にする。また，対象外物質のみで計量証明書を発行しない。

- 測定に係る公定法（JIS規格）を所有していない【1】
- 事業規程に規定されている組織が実態と不一致【1】
- 設備台帳が備わっていない【2】
- クロスチェックの結果，異常値があった際の検討結果が測定方法に反映されていない【1】

②口頭指導事項

①設備に関すること

- 設備台帳の記載事項が不十分【3】

※一機種・一様式で作成すること。製造番号，製造年月，検定・証明検査・重要な点検等の記録（外部に依頼した点検記録は一緒に保管）をする。

- 自社で行えない性能試験の未実施【2】
- 設備の定期・日常点検を適正に行われていない【1】
- 標準物質に係るJCSS証明書を使用簿とともに保管されていない【1】

②計量証明書の発行に関すること
- サンプリング地点を明確に特定できるよう（写真，図面，緯度経度等が）記録されていない【1】
- 原始データに証明書発行番号の未記載（時系列で管理できるようにする）【1】
- 滴定値の読み取りを最小目盛の1/10まで読み取られていない【1】
- 測定回数が細則に定めなく減じられている【2】

※原則は2回（pHは3回）以上。JISで回数が定められているものはそれに従う。同一箇所で証明実績が多いものは細則で定めた上で回数を減じることが可能。

- （発行実績なしで)証明書様式で計量の対象及び計量の方法が公定法またはJISで定められている名称で記載されていない【1】

③組織等に関すること
- 計量管理者の責務が未記載【1】
- 規程類の編冊が適当な方法で行われていない【1】
- クロスチェック，講習会等参加記録（個人の記録含む）が保管されていない【10】

2　平成18年度　環境計量証明検査の結果について

(1) 実施期間

平成18年4月11日～平成18年4月28日（延べ3日間）

(2) 検査結果

特定計量器種類		検　査事業者数	検査器数	不合格数
酸素濃度計	ジルコニア式	18	26	1
	磁気式	11	20	1
非分散型赤外線式濃度計	二酸化硫黄	2	3	1
	一酸化炭素	21	29	3
化学発光式窒素酸化物濃度計		13	22	0
合　　計		65(23)	100	6

※検査事業者数の（　）内の数字は受検者数

不合格計量器を登録の事業者に対しては，当該計量器の改善措置報告の上，登録内容に変更が生ずる場合は併せて所定の届出を提出するよう指導しました。

平成19年度の計量証明検査は振動レベル計の検査となります。

4.　理事会報告

第174回（緊急理事会）

日　時：平成18年4月6日　　15:00～17:00
場　所：週和産業㈱
出席者：津上会長，内野副会長，石澤理事，藤谷理事，村上理事，堀内理事，丸田様（新任役員候補）

1．総会運営について
平成18年度(第30回)通常総会資料の内容確認。
2．平成18年度役員人事について
副会長退任及び新任役員候補の確認
3．平成18年度予算案について
30周年記念行事実行予算についての確認
千葉県知事等来賓、招待者参加人数等の確認
4．平成18年度事業計画(案)について
新任者研修、研修見学会、倫理規定作成等

(臨時理事会)

日　時：平成18年4月21日　　14:00～15:00
場　所：プラザ菜の花
出席者：津上会長，内野副会長，石澤理事，藤谷理事，村上理事，堀内理事，吉本理事，丸田様（新任役員候補），初瀬川様（３０周年記念行事実行委員）

1．総会進行について
平成18年度(第30回)通常総会資料の内容確認。
通常総会運営スケジュールおよび役割分担の決定。
菅谷様（副会長）の退任役員表彰、新任役員挨拶について
新入会員紹介（㈱加藤建設）について
2．30周年記念行事実行委員会
環境新聞への広告掲載について
参加案内状の送付について
7/14当日のスケジュール、役割分担について
記念品、講演者（森田様）、千葉県知事等来賓、写真記録について
合同委員会、事例発表会等の参加促進のための参加費低減について
3．5/17の合同委員会について
4．千環協会章の総会出席者アンケートによる決定手順について

第175回

日　時：平成17年5月17日　10：00～12：00

場　所：プラザ菜の花

出席者：津上会長，丸田副会長，内野副会長，石澤理事，藤谷理事，村上理事，
　　　　堀内理事，吉本理事，初瀬川様（３０周年記念行事実行委員）

1．年間行事計画と担当理事業務等の方針確認
　　各委員会における年度行事について、具体的日程を設定できるものについて日程を決め、相互に確認。
　　委員会役割の統廃合について：広報委員会⇒広報・情報委員会、
　　　企画委員会⇒教育・企画委員会、業務委員会⇒経営・業務委員会

2.　合同委員会の役割分担、進行について
　　合同委員会の式次第及びスケジュールについて確認
　　千葉県計量検定所の立入検査概要発表について

3.　平成18年度行事日程等について
　　新人教育研修(7/7)、３０周年記念式典(7/14)、研修見学会(9/22)、拡大理事会（9/上旬）、ソフトボール大会（11/11）、技術発表会（11/17）、パネルディスカッション（12/8）、新春講演会（1/27）
　　会章の作者への謝礼について

4.　報告事項
　4-1.　日本環境測定分析協会関東支部（5/26）
　4-2.　首都圏環境計量協議会連絡会（6/上旬）
　4-3.　千葉県計量協会（6/22）
　　　　優良事業所推薦について

5. 30周年記念行事実行委員会
　　案内状送付と出席返信状況確認
　　記念品の数量確認
　　記念誌の広告掲載企業への対応について

30周年記念行事実行委員会

日　時：平成18年6月15日　　16:00～18:00

場　所：京成ホテル

出席者：津上会長，丸田副会長，内野副会長，石澤理事，藤谷理事，村上理事，
　　　　堀内理事，吉本理事，初瀬川様（３０周年記念行事実行委員）

1．記念式典、記念講演、祝賀会の手順、場所の確認

30周年記念行事実行委員会

日　時：平成18年7月7日　　15:00～17:00

場　所：京成ホテル

出席者：津上会長，丸田副会長，内野副会長，石澤理事，藤谷理事，村上理事，
　　　　堀内理事，吉本理事，初瀬川様（３０周年記念行事実行委員）

1．7/14の行事参加人数、手順、控え室、式場、手順の最終確認

5. 第43回　千環協ゴルフコンペ

第43回の千環協ゴルフコンペが行われました。

終日大雨の予報の中、参加者の方々の日ごろの行いが良かったからか、雨に降られず全組無事プレーすることができました。

そんな中、白熱のコンペを制したのは、伊藤さん（㈱ダイワ）。Net 0.2差で惜しくも鈴木さん（日本環境㈱）は準優勝。3位に中村さん（中外テクノス㈱）が続いています。

Rank	Name	ハーフ1	ハーフ2	Gross	Hdcp	Net
優　勝	伊藤　裕一（㈱ダイワ）	49	46	95	21.6	73.4
準優勝	鈴木　広美（日本環境㈱）	48	52	100	26.4	73.6
3　位	中村　豊（中外テクノス㈱）	46	49	95	19.2	75.8
4　位	宮沢　康弘（㈱ダイワ）	47	41	88	12.0	76.0
5　位	下野　輝美（中外テクノス㈱）	48	44	92	15.6	76.4

＜第43回　千環協ゴルフコンペ詳細＞

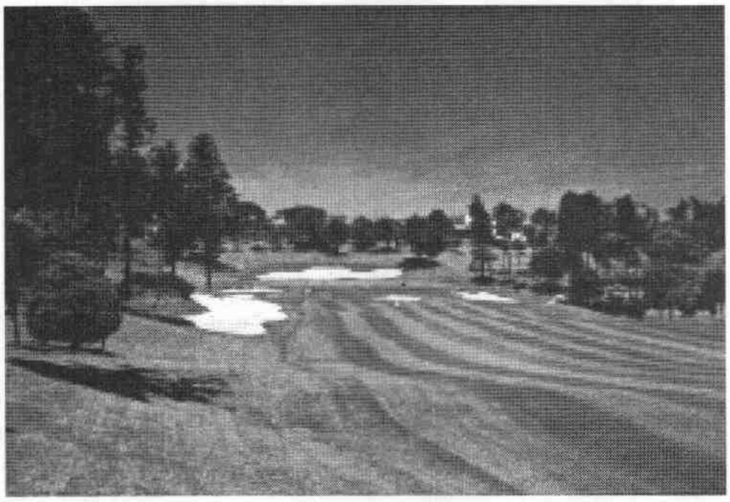
開催日：平成18年6月3日（土）

会　場：千葉桜の里ゴルフクラブ（旧千葉スプリングスカントリー倶楽部）

概　要：自然の地形を巧みにレイアウトした本格派丘陵コース。豪快なOUT、繊細さが必要なIN、力と技の双方が問われます。

グリーン…ベント　ヤード数…7,246yd　競技方法…新ペリア方式

コース名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	Total
アウト	4	4	3	4	5	5	3	4	4	36
イン	4	5	4	4	3	5	4	3	4	36



11番ホール　左ドックレッグのロングホール

＜優勝者のコメント＞

やっちゃいました！？

㈱ダイワ　伊藤 裕一

伝統ある千環協ゴルフコンペ、とうとうやっちゃいました優勝。

当日は前回の中間賞のごほうび？で幹事をおおせつかり、練習もままならないままプレースタート。右へ左へそして池へ…、隠しホールに救われた感があります。（冷や汗）

玉は乱れども宮本さん、斉藤さん、安田さんというヤングパーティーでののびのびプレーがよかったような気がします。

これからも千環協ゴルフコンペに多数参加して会員相互のコミュニケーションを図れればと思っております。皆様も奮ってご参加下さいませ。

以上

活動レポート

6．平成18年度　新任者教育講座

平成１８年７月７日、教育・企画委員会主催、(社)日本環境測定分析協会関東支部共催で下記内容の新任者教育講座が開催され、今期は昨年とほぼ同様の１７社３４名の参加者が受講されました。受講時にアンケートも実施されましたが、「わかり易かった」「役に立った」との意見が多数を占めました。また、要望として「終了後に懇親会を開催してほしい」などの意見もいただきました。

場所：プラザ菜の花
時間：１０：００～１６：００
内容：

①環境計量の仕事とは　津上　昌平　氏　習和産業㈱環境ビジネス事業部　環境計量士　千環協会長
②労働安全衛生について　末松　清志　氏　中央労働災害防止協会　社会保険労務士　安全教育センター講師
③精度のよい測定のために　村上　雅志　氏　㈱住化分析センター環境技術センター　環境計量士　千環協技術委員長

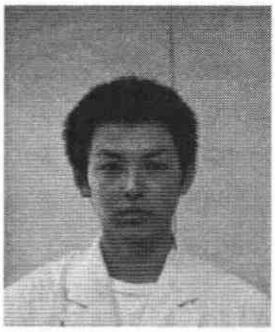
No.	氏　名	事業所名
1	石井　晋	出光興産㈱中央研究所
2	長谷川泰之	㈱上総環境調査センター
3	前野　宏明	
4	山下　勲	
5	多田　弘史	
6	勝野　ひかり	㈱環境管理センター　東関東支社
7	高橋　正興	
8	堀内　達雄	キッコーマン㈱　分析センター
9	露崎　なお見	合同資源資源産業㈱
10	稲葉　利晴	㈱三造試験センター
11	平野　祥吾	㈱新日化環境　エンジニアリング
12	山口　亮士	
13	石竹　美帆	㈱住化分析センター
14	目黒　暢子	
15	佐々木謙次	㈱太平洋コンサルタント
16	金田　洋介	
17	石渡　智恵美	

No.	氏　名	事業所名
18	及川　啓之	妙中鉱業㈱　総合分析センター
19	山崎　敏昌	
20	加藤　博	中外テクノス㈱
21	菊池　優	
22	松尾　博和	㈱東京化学分析センター
23	滝澤　晃	
24	石井　知行	
25	森田　香	
26	生島　晶子	
27	関根　裕	東電環境エンジニアリング㈱　環境技術センター
28	長嶺　貴子	
29	菅原　章	(財)成田国際空港振興協会
30	三宅　桂子	日建環境テクノス㈱
31	中嶋　陽一	㈱古川電工　エンジニアリングサービス
32	伊藤　美里	㈱ユーベックス
33	中村　雪枝	
34	春名　由佳理	

＊上記表は事前の参加者名簿を元に作成しましたが、当日の参加者変更やお名前の間違いを反映できていない可能性があります。ご容赦ください。

平成18年度新任者教育講座を終えて

株式会社上総環境調査センター
分析I課　多田　弘史



「環境計量の仕事とは？」、入社して三ヶ月が経とうとしていた私ですが今回の講座を受ける前まで、あまり広い視野を持つことができていませんでした。

環境計量の仕事はさまざまな化学物質の汚染による分析対象の多様化など時代の流れによって変わってきています。講座の中でもチェック試料の話など、まだ自分の知らなかった分析の手法を学ぶことができました。環境計量の仕事をしていく上で知識の幅を広げていくためには、世の中の動き、トレンドといったものも重要であると感じることができました。

私は環境計量の仕事に携わってまだ間もないですが、人々の生活を支える環境の仕事をしている以上自分の仕事には責任を持たなければいけません。良い分析をするためには精度管理が重要なテーマになってきます。これを充実させていくためには、分析室の掃除、分析器具の管理など基本的な仕事を大事にしていき、よい分析・精度良い分析をするよう心がけ技術を高めていきたいです。

今回は他社の方々とも接する機会もあり、皆高い意識を持った自己紹介が聞けてとても刺激になりました。

最後になりますが本講座をひらいてくださった関係者、講師の皆様に心より感謝申し上げます。

平成18年度 新任者教育講座を終えて

株式会社 環境管理センター
勝野ひかり

今まで、私は環境や分析化学とはあまり関係のない分野を専攻してきたため、環境関係の法令や化学的な分析手法に疎く、生来の要領の悪さも手伝って、何をするにも職場の先輩方に多大なご迷惑をかけてしまっているのが現状です。

そのため、この講座を通して計量法や関係法令、環境測定に関する分析化学の基礎について、その概要を体系的に知ることが出来たことは、大変勉強になりました。

特に、機器分析についての基本的な考え方や注意点、分析値に対する評価の仕方については、今まであまり意識してこなかった問題だったので、とても参考になりました。また、調査の目的により関係法令が異なり、それに伴って適応される分析方法も変わるため、調査の目的を正しく理解することの大切さも学ぶことが出来ました。

同時に、環境分析が社会に及ぼしうる影響力をよく理解すること、そして自分が携わった分析結果に対し、責任を持つことの重要性を改めて感じました。

今後は、これらのことを念頭におき、この講座を通して学んだことを、これからの仕事に生かしてゆけるよう努めて参りたいと思います。

最後になりましたが、本講座を開いてくださった関係者及び講師の方々に、心より感謝いたします。

平成18年度新任者教育講座を終えて

株式会社　環境管理センター
高橋　正興

今回の講座を振り返って、私は大学院を通じて学んだ分析とは異なった、企業としての分析業務に大きな違いを感じました。

それは、企業の業務は安全第一かつ精度が何よりも重要という事です。
大学院時代は自分の身は自分で守るからと思い、危険の伴う実験においても、データを出す喜びに一心になってしまう事が多々ありました。分析精度に関しても、大学院では失敗してもやり直しがきくという考えもあり、特に重要視する事はありませんでした。

環境分析業界の企業として、そのような考えを生むことは最も危険を伴い、また確実に良い精度で分析結果をお客様に提供する事が当然なので、決してこのような考えをしてはならないという事を学びました。

その他にも、環境分析の精度は生涯学習がつねに不可欠な、最新の的確な精度管理が必要であると心から感じました。

現在の私は環境調査員の仕事をおこなっていますが、環境計量での仕事の重要さは分析の正確さだけでなく、むしろ調査員のサンプリングに大きく依存しているという事もわかりました。

今回の講座は、これから環境計量業界に携わっていく新任者の私にとって、何よりも大きな基盤となりました。

最後に、本講座を開いてくださった関係者及び講師の方々に心より感謝申し上げます。

7. 新会員紹介

株式会社加藤建設　計量証明事業所

この度、千葉環境協会に新規入会致しました㈱加藤建設計量証明事業所でございます。私、平山千恵子が担当させていただきます。今後ともご指導、ご鞭撻賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

【加藤建設の会社概要】

商　号：　株式会社加藤建設

創　業：　明治45年

所在地：

本　　社　：　愛知県海部郡蟹江町下市場19-1　　tel 0567-95-2181

名古屋支店：　愛知県名古屋市中区錦2-12-14 MANHYO 第一ビル6階　tel 052-223-2882

東京支店　：　東京都江東区大島3-19-2　tel 03-3637-5341

営　業　所：　東北、北陸、北関東、茨城、千葉、静岡、知多、常滑、岐阜、大阪、三重、広島、九州

計量証明事業所：　千葉県四街道市大日字大作岡1097-7　tel 043-304-2399

資　本　金：　1億8千万円

売　上　高：　130億円/年

【業務内容】

弊社は、創業時の一般土木業に加え、建築、道路舗装、地盤改良、圧入ケーソン、水環境事業、汚染土壌処理など事業幅を広げて来ております。

その中で、セメントを使った地盤改良に伴い土壌の「六価クロム」溶出量を環境基準以下とすることが法律で定められており、工事毎に配合試験並びに改良後の土壌の溶出分析を行わなければいけません。

従来弊社は、全て外部の計量証明事業所に分析依頼していましたが、地盤改良工事増加に伴い検体数も急増して来たので、急遽自社で行えるように事業所を開設致しました。

現在は、手始めに「六価クロム」のみでありますが、汚染土壌処理事業も行っているので、今後他の重金属類やVOC更には水関係の分析まで行なえる様、積極的に設備を充実させて対応して行く所存です。

8.寄　稿

中国大連事情仄聞

千環協副会長
㈱新日化環境ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ
内野　洋之

大連星海公園にて
後方左手のお城は超高級マンションです。

弊社は、中国大連市に平成17年7月より事務所を開設しております。その関係でこの1年に3回大連に行く機会がありました。いずれも僅かな期間でしたが、中国（大連周辺）がどんなところか、概要を報告いたします。

1.　弊社大連事務所

弊社の大連事務所は、姉妹都市関係にある北九州市の協力を受け、開設いたしました。

簡単な経緯を述べます。平成14年9月に北九州市環境経済部環境国際協力室が企画した環境ビジネス訪中団に参加。15年度より中国進出を企画し現地調査を開始しました。北九州市と大連市は姉妹都市関係にあり、長年にわたって信頼関係を築いておられ、環境国際協力室より中国の状況、法律、制度等に関する情報提供を受けながら調査し、JETRO大連事務所や大連日本商工クラブなどの助けを頂きながら、平成17年10月に大連で事務所開所式を開催し本格的な展開を開始したところです。

現在、弊社の大連事務所は、「大連市経済技術開発区」という、市の中心部から車で40分ほどの所に、日本人1名と中国人2名が勤務しております。主に日系の進出企業を対象に環境アセスメントや分析などのコンサルティングの仲介を行っております。なお、中国には日本の「カタカナ」に相当するものがなく、弊社は、「株式会社新日化環境工程駐大連事務所」という看板を掲げています。ちなみに、企業の中国名で有名なものを幾つかあげます。

奥林巴斯　尼康　佳能　美能達　理光　　光学関係です。

苹果計算機　愛普生　微軟公司　英特尓　戴尓電脳　　コンピュータ関連です。

（ヒント　①日本語の「ウ」で終わる語は、「ン」に変えてみてください。②中国語では濁音は区別しません。③苹果はりんごのこと。意訳した企業名もあります。④尓はｒの発音です。）

2. 中国の経済事情

中国は経済成長を続け、国家統計局の4月20日の発表によると、2006年第1四半期のGDP総額は4兆3,313億元（約60兆円）。実質成長率は10.2%となり、日本の高度経済成長時代を思わせる伸びを示しています。日本の高度経済成長時代は、自然破壊、公害問題、交通戦争など、様々な環境問題が発生した時期であり、まさに中国もその時代にあると感じます。高層ビルの裏、高速道路わきの瓦礫の山も日本で良く見た風景だった気がします。

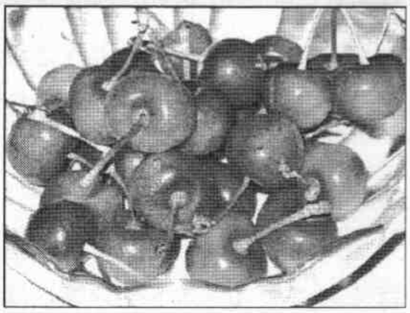
表1に、中国主要都市の労働者平均月間給与（2004年）を引用します。1元=約15円です。

表1　中国主要都市の労働者平均月間給与(2004年)　　　（単位：元、%）

都市別		平均月間給与	伸び率	都市別		平均月間給与	伸び率
1	深ｾﾝ	2,663	2.8	11	大連	1,643	12.2
2	広州	2,661	9.7	12	成都	1,463	14.9
3	上海	2,490	9.4	13	沈陽	1,444	15.8
4	北京	2,473	17.2	14	青島	1,433	12.1
5	杭州	2,408	17.1	15	合肥	1,368	18.2
6	南京	2,172	17.4	16	武漢	1,331	16.3
7	寧波	2,152	9.0	17	長春	1,310	13.3
8	蘇州	1,876	13.8	18	西安	1,289	14.5
9	天津	1,824	17.4	19	重慶	1,196	15.4
10	ｱﾓｲ	1,712	8.0	20	ﾊﾙﾋﾞﾝ	1,165	12.3

（出典：JETRO　ホームページより）

当時の日本がそうであったように、地域間の格差が目立ちます。ただし、大連の平均年収が30万円弱という統計上の数字では、一人200元（3,000円）の海鮮レストランが連日中国人家族で満席なのとは一致しません。大連の物価を思いつくまま羅列します。



タクシーの初乗り8元（120円）、タクシーチャーター100km（3,000円～5,000円）。ミネラルウォーターは、超市（文字通りスーパーマーケット）とホテルとで10倍以上の格差があります(超市15円～ホテル200円)。

社員食堂の昼食（75円）、日本食レストランの天ぷら定食（600円～1200円）、さくらんぼ1kg(300円)、普通の中華料理夕食（500円）。　よく、「上海と北京は物価が高く、日本とあまり変わらない」と聞きます。大連も部分的には同じようです。なお、タクシーのチャーターは、こんな話です。訪問先で帰りのタクシーの手配をお願いしたところ、「時速180kmでよければ3,000円、安全運転がよければ5,000円。どちらにしますか？私なら安全運転を選びますが。」と言われ、「ぜひ高いほうを‥」と変なお願いをしました。

大連開発区の超市とお馴染みマイカル
(中国のMYKALは高級品店)

更に、「もし安全運転の車が空いてなければ、時速180kmを呼びますが、『チップを弾むから制限速度内で走ってくれ』と言ってください」とのこと。ゆっくり＝非効率＝高価格という運ぶ側の理屈が通ると、各駅停車は新幹線より高い運賃が必要？？

3. 日本と中国の関係

日系企業進出状況は、企業数：19,779社（2004年末現在）、在留邦人数：99,179人（香港、マカオ含む）であり、日本との関係も依然として強いものがあります。また、表1の所得の数値が低すぎるとしても、日本人と中国人の労務費差は大きく、労務費節約の結果、日本人が1名だけ、あるいは極端には中国人だけで運営されている日系企業もかなりあります。

ただし、日系企業からは、これも依然として、相次ぐ制度変更（増値税、環境規制など）、競争熾烈化、人材確保、売掛金の回収などの問題点が指摘されているようです。（数字はJETROホームページより）

4. 大連について

一言で大連市と言っても、面積は千葉県の約2.4倍、人口も560万人と千葉県と同等です。

帝政ロシアの占領、第1次、第2次鴉片戦争、日清戦争、日露戦争の戦場となった大連の歴史はご存知の通りです。203高地もここにあります。旧ロシア街などは、観光資源になっています。1985年、政令指定都市に指定されたことで、大連市は省レベルの経済管理権限を持つようになり、国際的な港都市、総合工業基地、北東アジアの貿易、金融、観光、情報の中心地を目指しています。

在留邦人数は約3,000人ですが、旅行者や出張者を含めると、かなりの数だと思います。「ネクタイを締めている2人連れは間違いなく日本人」だそうです。結構います。四つ星以上のホテルは、日本語が通じます。他にも日本人が良く行くところ（レストラン等）はたいてい通じますが、店員から一斉に抑揚付で「ヨウコソイラッシャイマセ」と言われると、引いてしまいます。　ちなみに、「トリカゼニキヲツケテ」はすぐには判りませんでした。　「鳥インフルエンザに気をつけてください」でした。

大連駅近くの繁華街「勝利広場」

緯度的には日本の仙台くらいのところに位置しており、年間平均気温は10度（千葉15.5度）とかなり冷涼です。ただし、冬の最低気温はマイナス15度、夏の最高気温は35度ぐらいで千葉に住み慣れているとかなり過酷です。雨は少なく、平均降雨水量は600－800mm（千葉は1,600mm）くらいです。近年、時折大雨、大雪が降るようになったとか。今年2月の出張時は暖かくて助かりましたが、成田の大雪で7時間遅れで帰国しました。これも地球温暖化の影響でしょうか。

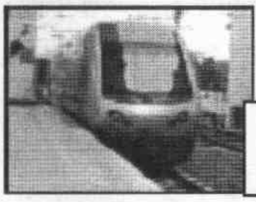
「北京はオリンピック、上海は万博、大連は環境」と言われるくらい、環境問題に力を入れています。ある調査では、中国国内で住むのに快適な街として、北京、広州の両市を抜いて大連市が総合評価で2位に選ばれたという（一位は上海）。緑化･空気･清潔度など「環境にやさしい大連」が人気を集めたようです。大連は、プラタナス並木、アカシア並木などの緑が多く、きれいな町です。

逆に、環境破壊の深刻さが市民の間で広がっていることを裏付けているとも言えます。急速な経済発展の中で、中国国内でも環境保護への意識が徐々に高まり、都市の発展に対する考え方が変わっていることを示しているのでしょう。

アカシアの花

開発区管理委員会

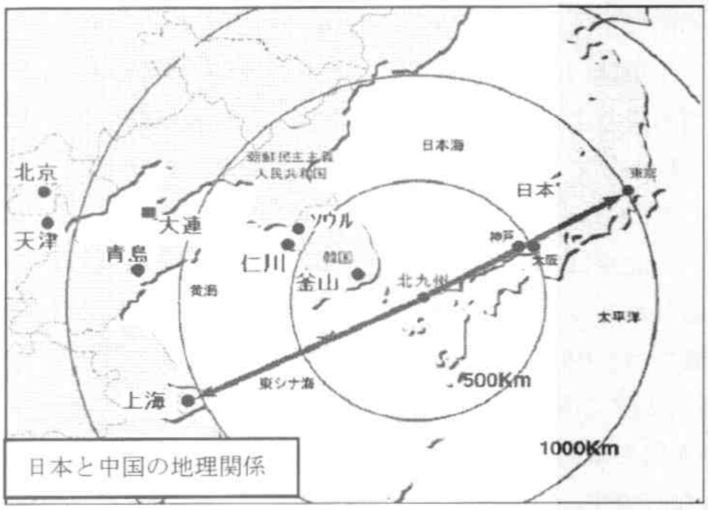
開発区駅前



大連駅と開発区（約25km）をつなぐ「軽軌」約60円（初乗り15円）

5. なぜ今中国か

弊社の本社がある北九州市からは、東京とほぼ同じ距離に上海、青島そして大連が位置しています。距離的な障害は全くありません。ホテル代も含めた出張費用で考えると、千葉県から北九州へ行くより安いかもしれません。



日本と中国の地理関係

大連に駐在している日本人に聞くと、中国への思いは様々です。大連で大変お世話になった、私とほぼ同じ年齢の 2 人の話と感想を書いて、まとめにしたいと思います。

一人は、製造業技術者で、ライン業務に長く携わった方です。「長びく不況の中で、技術を生かせないままライン閉鎖や合理化で転勤を繰り返し」大連まで来たところで、「大連は成長過程にある。技術が未熟な部分もあり、『自分の技術が必要とされている』」と実感できる」とおっしゃっていました。もうひとかたは、父親から引き継いだ金属加工会社の社長さんで、「勢いがある。中国自体もそうだが、中国に進出している日系企業も意欲がある。アクションに対して必ずリアクションが帰ってくる。しばらく日本で忘れていた、緊張感のある気が抜けない日々が好きだ。」とおっしゃっていました。　二人とも、この先ずっと大連に住み続けたいとおっしゃっていました。

大連に駐在しているすべての日本人がこういう考え方ではないにしろ、こうした経験豊かな日本人技術者が、意欲ある若い中国人を助け指導することで、環境問題をはじめとする様々な問題を解決していくのではないかと思いました。それはまた中国に続くアジア各国にも言えるのではないかと。そんなことを思いました。

6. 蛇足

帰国報告の最後は必ず「‥とか何とか言っても、やっぱり日本が最高です。」で締めくくるのが礼儀だとか。八千代台駅の立ち食い蕎麦の天ぷらが美味しいことを再発見した出張でもありました。

日本の良さを再発見する意味でも、一度中国を訪れてみたらいかがでしょうか。また、行った事がある方も、日々刻々変化する中国を見に行かれてはいかがでしょうか。

答え（順に）

オリンパス、ニコン、キャノン、ミノルタ、リコー、アップルコンピューター、エプソン、マイクロソフト、インテル、デル。

9. 会 員 名 簿

会員名	所在地	担当者	事業区分 濃度 大気	水質	土壌	特・計	音圧	振動・加速度	その他 注)
アエスト環境(株) 代表取締役　三澤　剛	〒270-2221 松戸市紙敷1丁目30番の2 Tel 047-389-6111 Fax 047-389-3366	鈴木まり子	○	○	○				
旭 硝 子 (株) 千葉工場 工場長　田中　憲一	〒290-8566 市原市五井海岸10番地 Tel 0436-23-3150 Fax 0436-23-3187	環境安全保安室 渋谷　英世 (E. ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ) hideyo-sibuya@agc.co.jp	○	○	○				産
(株) 飯 塚 環境技術研究所 代表取締役　飯塚　貴之 (ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ) http://www.plaza15.mbn.or.jp/~izk777/	〒270-2221 松戸市紙敷599番地 Tel 047-391-1156 Fax 047-391-0110	中尾　潤一 (E. ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ) k.IZK777@dream.com	○	○	○		○	○	産・上 悪・試 環
イカリ消毒(株) 技術研究所 代表取締役社長　黒澤　聰樹 (ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ) http://www.ikari.co.jp/	〒275-0024 習志野市茜浜1-5-10 Tel 047-452-6718 Fax 047-452-6720	高垣　博志 (E. ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ) takagaki@ikari.co.jp	○	○	○				産・上 試・環
出 光 興 産 (株) 中央研究所 所　長　久米　和男 (ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ) http://idemitsu.co.jp/energy/tech/	〒299-0205 袖ケ浦市上泉1280 Tel 0438-75-2314 Fax 0438-75-7213	石川　典央 (E. ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ) norio.ishikawa@si.idemitsu.co.jp	○	○	○				試
荏原ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞｻｰﾋﾞｽ(株) 薬品技術第一部 部　長　横田　則夫 (ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ) http://www.ees.ebara.com	〒299-0267 袖ケ浦市中袖35 Tel 0438-63-8700 Fax 0438-60-1171	主任 佐藤　克昭 (E. ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ) sato.katsuaki@ebara.com		○	○				産・悪 上・試
(株)上総環境調査センター 代表取締役　浜田　康雄 (ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ) http://www.kazusakankyo.co.jp	〒292-0834 木更津市潮見4丁目16番2号 Tel 0438-36-5001 Fax 0438-36-5073	業務部次長 中山　徹 (E. ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ) gyoumu@kazusakankyo.co.jp	○	○	○	○	○	○	産・上 悪・作 環
(株)加藤建設 環境技術部部長　佐藤　利行 (ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ) http://www.kato-kensetu.co.jp	〒284-0001 四街道市大日字大作岡1097-7 Tel 043-304-2399 Fax 043-304-2665	環境技術部主任 平山　千恵子 (E. ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ) chi.hirayama@kato-kensetu.co.jp		○	○				
環境エンジニアリング(株) 取締役事業部長　浅川　武敏 (ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ) http://www.k-eng.co.jp	〒292-0825 木更津市畑沢1-1-51 環境ﾃｸﾉｾﾝﾀｰ Tel 0438-36-5911 Fax 0438-36-5914	板倉　勝見 (E. ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ) k itakura@k-eng.co.jp	○	○	○	○	○	○	産 悪・試 環・作
(株)環境管理センター 東関東支社 執行役員支社長　保坂　穎紀 (ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ) http://www.kankyo-kanri.co.jp/	〒260-0833 千葉市中央区稲荷町3-4-17 Tel 043-261-1100 Fax 043-265-2412	副支社長 吉本　優 (E. ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ) myoshimoto@kankyo-kanri.co.jp	○	○	○	※	○	○	産・上 悪・試 環・作 理事(広報・情報)

注） 特・計：特定計量証明事業　※：県外事業所登録
産：産業廃棄物分析、環：環境アセスメント、上：上水分析、悪：悪臭、作：作業環境、試：試験・研究・開発

※会員名簿は、一部個人情報を含むものですが、事前に会員各社における担当個人情報取り扱いの了解のもと掲載しております。
※会員名簿は発行月末時点ではなく、最新情報として掲載しています。

9. 会 員 名 簿

会員名	連絡場所	連絡担当者	事業区分 濃度 大気	水質	土壌	特・計	音圧	振動・加速度	備考
(株)環境技術研究所 千葉事業所 所　長　　青柳　幹夫 (ホームページアドレス) http://www.etlabo.co.jp	〒299-0266 袖ケ浦市北袖11番地1 Tel　0438-64-0677 Fax　0438-64-0787	青柳　幹夫 (E.メールアドレス) aoyagi.mikio@etlabo.co.jp	○	○	○				
(株)環境コントロールセンター 代表取締役社長　松尾　博之 (ホームページアドレス) http://www.e-c-c.co.jp/	〒260-0805 千葉市中央区宮崎町231-14 Tel　043-265-2261 Fax　043-261-0402	環境部 原田　和幸 kharada@e-c-c.co.jp 永友　康浩 ynagatomo@e-c-c.co.jp	○	○					産・上
(株)環境測定センター 代表取締役社長　小野　博利	〒262-0023 千葉市花見川区検見川町 3-316-25 Tel　043-274-1031 Fax　043-274-1032	鈴木　健一	○	○	○				
基礎地盤コンサルタンツ(株) 代表取締役社長　森　研二 (ホームページアドレス) http://www.kiso.co.jp	〒263-0001 千葉市稲毛区長沼原町 51 Tel　043-298-6310 Fax　043-250-5129	野田 典広 (E.メールアドレス) noda.norihiro@kiso.co.jp		○	○				産・環 試
キッコーマン(株) 分析センター 分析センター長　堀内 達雄 (ホームページアドレス) http://www.kikkoman.co.jp	〒278-0037 野田市野田350 Tel　04-7123-5063 Fax　04-7123-5904	飯島　公勇 (E.メールアドレス) kiijima@mail.kikkoman.co.jp	○	○	○		○	○	産・上 悪 理事(教育・企画)
(有)君津清掃設備工業 濃度計量証明事業所 取締役社長　　松尾　昭憲	〒299-0236 袖ケ浦市横田3954 Tel　0438-75-3194 Fax　0438-75-7029	嘉数　良規		○					上
クリタ分析センター(株) 千葉県環境分析センター 総務部長　　吉原　勝治	〒299-0266 袖ケ浦市北袖1番地 Tel　0438-62-5494 Fax　0438-62-5494	藤谷　聖美	※	○	○		※	※	産・上 悪・試 環・作
京葉ガス(株) 技術研修センター 部　長　　星野　光省	〒272-0033 市川市市川南2-8-8 Tel　047-325-4500 Fax　047-323-0692	技術研修センター 永塚　孝幸 (E.メールアドレス) t-nagatsuka@keiyogas.co.jp		○	○				試
(株)ケーオーエンジニアリング 代表取締役社長　小栗　勝	〒277-0827 我孫子市白山2-7-19 Tel　04-7133-0142 Fax　04-7133-0131	小栗　勝 (E.メールアドレス) koe@bb.wakwak.com	○	○			○	○	
(株)ケミコート 代表取締役社長　中川　完司 (ホームページアドレス) http://www.chemicoat.co.jp	〒279-0002 浦安市北栄4-15-10 Tel　047-352-1137 Fax　047-352-2615	研究開発品質保証部 代田　和宏 (E.メールアドレス) k-sirota@chemicoat.co.jp		○					

注）特・計：特定計量証明事業　※：県外事業所登録
産：産業廃棄物分析、環：環境アセスメント、上：上水分析、悪：悪臭、作：作業環境、試：試験・研究・開発

※会員名簿は、一部個人情報を含むものですが、事前に会員各社における担当個人情報取り扱いの了解のもと掲載しております。
※会員名簿は発行月末時点ではなく、最新情報として掲載しています。

9. 会 員 名 簿

会員名	連絡場所	連絡担当者	事業区分						備考
			濃度				音圧	振動・加速度	
			大気	水質	土壌	特・計			
(株)建設技術研究所 東京支店　水圏技術部 部　長　　　齋藤　廣	〒277-0843 柏市明原1-2-6 Tel　04-7144-3106 Fax　04-7144-3107	主任技師 平田　治		○	○				環・試
公害計器サービス(株) 代表取締役社長　佐藤　政敏	〒290-0042 市原市出津7-8 Tel　0436-21-4871 Fax　0436-22-1617	井上　茂樹 (E.ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ) kougaikaiki@msb.biglobe.ne.jp	○	○	○				
合同資源産業(株) 千葉事業所 千葉事業所長　　遠藤　宣 (ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ) http://www.godoshigen.co.jp/	〒299-4333 長生郡長生村七井土1365 Tel　0475-32-1111 Fax　0475-32-1115	品質管理課 大谷　康彦 (E.ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ) y.ootani@godoshigen.co.jp	○	○	○				
(株)三造試験センター 東部事業所 取締役所長　　福壽　芳治	〒290-8601 市原市八幡海岸通1 Tel　0436-43-8931 Fax　0436-41-1256	三上　公一 (E.ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ) komikami@mes.co.jp	○	○	○	○			産・上 試・作
(株)CTIサイエンスシステム 開発事業部長 代表取締役社長　斉藤　秀晴 (ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ) http://www.homepage2.nifty.com/ctis-mizu/	〒277-0843 柏市明原1-2-6 Tel　04-7147-4830 Fax　04-7147-4891	渡辺　麻子 (E.ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ) watanabe-ctis@rock.email.ne.jp		○	○				試
JFEテクノリサーチ(株) 分析・評価事業部 常務取締役 千葉事業所長　　森戸　延行 (ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ) http://www.jfe-tec.co.jp	〒260-0835 千葉市中央区川崎町1 Tel　043-262-4178 Fax　043-268-5495	満尾　勝 (E.ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ) mitsuo@jfe-tec.co.jp	○	○	○	○	○	○	産・環 作・試 (監事) 福田文二郎
(株) ジ オ ソ フ ト 代表取締役社長　鈴木　民夫	〒261-0012 千葉市美浜区磯辺1-2-11 Tel　043-270-1261 Fax　043-270-1815	代表取締役社長 鈴木　民夫 (E.ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ) geosoft@mti.biglobe.ne.jp					○	○	環・試
習 和 産 業 (株) 取締役社長　　川瀬全市郎 (HPｱﾄﾞﾚｽ)http://www.e-shuwa. kankyo-keiyo@e-shuwa.jp	〒275-0001 習志野市東習志野3-15-11 環境ﾋﾞｼﾞﾈｽ事業部 Tel　047-477-5098 (直 Fax　047-477-5324	環境管理ｾﾝﾀｰ 主幹技師 津上 昌平 (E.ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ) tsugami-syohei@hitachi-ies.co.jp	○	○	○		○	○	産・上 悪・試 作 理事 (会長)
(株)新日化環境ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ 君津事業所 所長　　梶原　良史 (ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ) http://www.e-ske.co.jp/	〒292-0836 木更津市新港15-1 Tel　0438-37-5872 Fax　0438-37-5867	所長 内野　洋之 (E.ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ) h-uchino.ske@nscc.co.jp	○	○	○	※	※	※	産・上 悪・試 環・作 理事(副会長)
(株) 杉 田 製 線 市川工場 代表取締役社長　杉田　光一 (ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ) http://www.sugitawire.co.jp/	〒272-0002 市川市二俣新町17 Tel　047-327-4517 Fax　047-328-6260	化成品ｸﾞﾙｰﾌﾟ 木村　成夫 (E.ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ) s-kimura@sugitawire.co.jp		○	○				産

注）　特・計：特定計量証明事業　　※：県外事業所登録
　　産：産業廃棄物分析、環：環境アセスメント、上：上水分析、悪：悪臭、作：作業環境、試：試験・研究・開発

※会員名簿は、一部個人情報を含むものですが、事前に会員各社における担当個人情報取り扱いの了解のもと掲載しております。
※会員名簿は発行月末時点ではなく、最新情報として掲載しています。

9. 会員名簿

会員名	連絡場所	連絡担当者	事業区分 濃度 大気	水質	土壌	特・計	音圧	振動・加速度	備考
(株)住化分析センター 千葉事業所 取締役所長　竹田　菊男 (ホームページアドレス) http://www.scas.co.jp	〒299-0266 袖ケ浦市北袖2-1 Tel 0438-64-2281 Fax 0438-64-5089	廣野　耕一 小松原 淳一 保坂　典男 (E.メールアドレス) hchiba@scas.co.jp	○	○	○	※	※	※	産・上 悪・試 環・作 理事(技術)
住鉱テクノリサーチ(株) 東京事業所 所　長　佐々木　公司 (ホームページアドレス) http://www.sumikou-techno.jp/	〒270-2214 松戸市松飛台439-2 Tel 047-394-5233 Fax 047-382-8713	吉田　友之 (E.メールアドレス) str-tokyo@gaiaxy.ocn.ne.jp	○	○	○	※	※	※	産・悪 環・作 上・試
住友大阪セメント(株) セメントコンクリート研究所 環境技術センター 所　長　稲田　信彦 (ホームページアドレス) http://www.soc.co.jp	〒274-8601 船橋市豊富町585 Tel 047-457-0185 Fax 047-457-7871	稲田　信彦		○	○		○		産・上 試
住友金属鉱山(株) 市川研究所 所　長　町田　克己 (ホームページアドレス) http://www.smm.co.jp	〒272-8588 市川市中国分3-18-5 Tel 047-374-1191 Fax 047-375-0284	渡辺　勝明 (E.メールアドレス) katsuaki_watanabe@ni.smm.co.jp		○	○				試
セイコーアイ・テクノリサーチ(株) 代表取締役社長　安田　和久 (ホームページアドレス) http://www.sii.co.jp/sitr/	〒270-2222 松戸市高塚新田563 Tel 047-391-2298 Fax 047-392-3238	荒木　徹 (E.メールアドレス) sitr@sii.co.jp	○	○	○				産・上 作・試
(株)総合環境分析研究所 代表取締役　高野　俊之	〒271-0067 松戸市樋野口616 Tel 047-363-4985 Fax 047-363-4985	代表取締役 高野　俊之	○	○	○				
(株)太平洋コンサルタント 取締役研究センター長 丸田 俊久 (ホームページアドレス) http://www.taiheiyo-cement.co.jp/thc/	〒285-8655 佐倉市大作2-4-2 Tel 043-498-3912 Fax 043-498-3919	小野 博史 (E.メールアドレス) Hiroshi-Ono@grp.taiheiyo-cement.co.jp	○	○	○	○			産・悪 環・試 理事(副会長)
(株) ダ イ ワ 千葉支店 取締役支店長　勝木　重信 (ホームページアドレス) http://www.daiwa-eco.com	〒283-0062 東金市家徳238-3 Tel 0475-58-5221 Fax 0475-58-5415	営業課 宮澤　康弘 (E.メールアドレス) daiwa-ch@juno.ocn.ne.jp	○	○	○	※	※	※	産・上 悪・試 環・作
妙 中 鉱 業 (株) 総合分析センター 代表取締役社長　妙中　寛治 (ホームページアドレス) http://www.taenaka.co.jp/	〒297-0033 茂原市大芝452 Tel 0475-24-0140 Fax 0475-23-6405	室　長 金井　弘和 (E.メールアドレス) kanai@taenaka.co.jp	○	○	○				
中外テクノス(株) 関東環境技術センター 所　長　直江 健太郎 (ホームページアドレス) http://www.chugai-tec.co.jp	〒267-0056 千葉市緑区大野台2-2-16 Tel 043-295-1101 Fax 043-295-1110	藤谷　光男 鈴木　信久 (E.メールアドレス) n.suzuki@chugai-tec.co.jp	○	○	○	○	○	○	産・上 悪・試 環・作 理事（経営・業務）

注）特・計：特定計量証明事業　※：県外事業所登録
産：産業廃棄物分析、環：環境アセスメント、上：上水分析、悪：悪臭、作：作業環境、試：試験・研究・開発

※会員名簿は、一部個人情報を含むものですが、事前に会員各社における担当個人情報取り扱いの了解のもと掲載しております。
※会員名簿は発行月末時点ではなく、最新情報として掲載しています。

9. 会 員 名 簿

会員名	連絡場所	連絡担当者	事業区分 濃度 大気	水質	土壌	特・計	音圧	振動・加速度	備考
月島テクノソリューション(株) 代表取締役社長　須賀　栄	〒272-0127 市川市塩浜1-12 Tel　047-359-1653 Fax　047-359-1663	技術検証部 須山　英敏 (E.メールアドレス) h_suyama@tsk-g.co.jp	○	○	○				産・上 試
(株)東京化学分析センター 代表取締役社長　森本　薫子 (ホームページアドレス) http:/www.tcac.co.jp	〒290-0044 市原市玉前西2-1-52 Tel　0436-21-1441 Fax　0436-21-5999	森本　薫子 (E.メールアドレス) info@tcac.co.jp	○	○	○				産・上 悪・試
東 京 公 害 防 止 (株) 代表取締役社長　小野　次男	〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町 1-8-12 Tel　03-3851-1923 Fax　03-3851-1928	代表取締役社長 小野　次男	○	○	○				上・作
東電環境エンジニアリング(株) 環境技術センター 理事・所長　高野　雅郎 (ホームページアドレス) http://www.tee-kk.co.jp	〒267-0056 千葉市緑区大野台2-3-6 Tel　043-295-8405 Fax　043-295-8407	松本　崇 (E.メールアドレス) matsumoto-takasi@mail.tee-kk.co.jp	○	○	○	○	○	○	産・上 悪・試 環・作
東 洋 テ ク ノ (株) 環境分析センター 代表取締役社長　久保田　隆	〒289-1516 山武郡松尾町田越328-1 Tel　0479-86-6636 Fax　0479-86-6624	代表取締役社長 久保田　隆 (E.メールアドレス) Iong-kubota@nifty.com	○	○	○				産・環 上・試
(株)永山環境科学研究所 代表取締役社長　永山　瑞男	〒273-0123 鎌ヶ谷市南初富1-8-36 Tel　047-445-7277 Fax　047-445-7280	環境計量士 永山　瑞男 (E.メールアドレス) mizuo@ngym.co.jp	○	○	○	○	○	○	産・上 悪・試 環・作
(財)成田国際空港振興協会 会　長　松井　和治 (ホームページアドレス) http:/www.npf-airport.jp	〒289-1601 山武郡芝山町香山新田 宇雨堤76番地 Tel　0479-78-2462 Fax　0479-78-2472	調査事業課 課　長 篠原　直明 (E.メールアドレス) shino@napf.or.jp		○			○	○	
ニッカウヰスキー(株) 環境分析センター 分析センター所長　安村　弘人 (ホームページアドレス) http://www.nikka.com/	〒277-0033 柏市増尾字松山967 Tel　04-7172-5472 Fax　04-7175-0290	分析センター所長 安村　弘人 (E.メールアドレス) h-yasumura@nikkawhisky.co.jp		○	○				産・上 試
日建環境テクノス(株) 代表取締役社長　辻　達郎 (ホームページアドレス) http://www.kentetsu.co.jp	〒273-0045 船橋市山手1-1-1 Tel　047-435-5061 Fax　047-435-5062	常務取締役 丸山　孝彦 (E.メールアドレス) maruyama.t@cmail.kentetsu.co.jp		○					(監事)
日 廣 産 業 (株) 環境技術センター 代表取締役　野々山剛史	〒260-0826 千葉市中央区新浜1番地 Tel　043-266-1221 Fax　043-266-1220	杉本　剛士 (E.メールアドレス) sugimoto0418nikko@tiara.ocn.ne.jp		○					

注）特・計：特定計量証明事業　※：県外事業所登録

産：産業廃棄物分析、環：環境アセスメント、上：上水分析、悪：悪臭、作：作業環境、試：試験・研究・開発

※会員名簿は、一部個人情報を含むものですが、事前に会員各社における担当個人情報取り扱いの了解のもと掲載しております。
※会員名簿は発行月末時点ではなく、最新情報として掲載しています。

9. 会員名簿

会員名	連絡場所	連絡担当者	事業区分 濃度 大気	水質	土壌	特·計	音圧	振動·加速度	備考
(株)日曹分析センター 千葉事業所 所長　　金子　武平 (ホームページアドレス) http://www.ncas.co.jp	〒290-0045 市原市五井南海岸12-54 Tel　0436-23-2149 Fax　0436-23-4982	高嶋　一英 (E.メールアドレス) k.takashima@nippon-soda.co.jp	※	○	○				産・作 試
(株)日鐵テクノリサーチ かずさ事業所 代表取締役社長　加藤　忠一 (ホームページアドレス) http://www.nstr.co.jp	〒293-0002 富津市新富20-1 新日本製鐵㈱総合技術センター内 Tel　0439-80-2692 Fax　0439-80-2730	山本　満治 (E.メールアドレス) mi-yamamoto@nstr.co.jp	○	○	○	○	○	○	産・上 悪・試 環・作
日本環境(株) 千葉支店 支店長　　鈴木　広美 (ホームページアドレス) http://www.n-kankyo.com	〒272-0014 市川市田尻3-4-1 Tel　047-370-2561 Fax　047-370-3050	粕川　博之 (E.メールアドレス) h_kasukawa@kan-e.co.jp	○	○	○	※	※	※	産・上 悪・試 環・作
日本軽金属(株) 船橋分析センター センター長　石澤　善博	〒274-0071 船橋市習志野4-12-2 Tel　047-477-7646 Fax　047-478-2437	石澤　善博 (E.メールアドレス) Yoshihiro_Ishizawa@shinnkkei.co.jp	○	○	○				産・上 試 理事（総務）
(株)日本公害管理センター 千葉支店 支店長　　松倉　達夫 (ホームページアドレス) http://www.home.cs.puon.net/nkkc	〒286-0134 成田市東和田348-1 Tel　0476-24-3438 Fax　0476-24-2096	松倉　達夫 山田　幸男 (E.メールアドレス) nkkc@cs.puon.net	※	※	※		○	○	産・上 試
(社)日本工業用水協会 水質分析センター 所　長　　川島　範男 (ホームページアドレス) http://www.homepage2.nifty.com/jiwa/	〒272-0023 市川市南八幡2-23-1 Tel　047-378-4560 Fax　047-378-4573	副所長 大塚　弘之 (E.メールアドレス) BCL07551@nifty.com		○	○				産・上 試
日立プラント建設サービス(株) 環境技術センタ センタ長　　加藤　浩二 (ホームページアドレス) http://www.hitachi-hps.co.jp	〒271-0064 松戸市上本郷537 Tel　047-365-3840 Fax　047-367-6921	副技師長 片岡　正治 (E.メールアドレス) m_kataoka@hitachi-hps.or.jp		○	○		○	○	悪・上 試
㈱古河電工エンジニアリングサービス 社　長　　工藤　誠 (ホームページアドレス) http://www.fees.co.jp	〒290-8555 市原市八幡海岸通り6 Tel　0436-42-1608 Fax　0436-42-1796	西本　征幸 中嶋　陽一 (E.メールアドレス) nishimoto@fees.fitec.co.jp	○	○	○				環・作
(株)三井化学分析センター 市原分析部長　堀内　正人 (ホームページアドレス) http://www.mcanac.co.jp/	〒299-0108 市原市千種海岸3番地 Tel　0436-62-9490 Fax　0436-62-8294	市原分析部 安村　則美 (E.メールアドレス) norimi.yasumura@mitsui-chem.co.jp	○	○	○				産・作 試
(株)三井化学分析センター 茂原分析グループリーダー 大浦　剛 (ホームページアドレス) http://www.mcanac.co.jp	〒297-8666 茂原市東郷1900 Tel　0475-23-8418 Fax　0475-23-8418	松崎　勝雄 (E.メールアドレス) katsuo-matsuzaki@mitsui-chem.co.jp	○	○	○	※	※	※	産・作 試

注）　特·計：特定計量証明事業　　※：県外事業所登録

産：産業廃棄物分析、環：環境アセスメント、上：上水分析、悪：悪臭、作：作業環境、試：試験·研究·開発

※会員名簿は、一部個人情報を含むものですが、事前に会員各社における担当個人情報取り扱いの了解のもと掲載しております。
※会員名簿は発行月末時点ではなく、最新情報として掲載しています。

9. 会　員　名　簿

会　員　名	連絡場所	連絡担当者	事業区分 濃度 大気	 水質	 土壌	 特・計	 音圧	 振動・加速度	備　考
(株) ユーベック 代表取締役社長　飯塚　嘉久 (E.メールアドレス) yubec@aqualine.ne.jp	〒292-0004 木更津市久津間613 Tel 0438-41-7878 Fax 0438-41-7876	川岸　決男 (E.メールアドレス) yubec@aqualine.ne.jp	○	○	○		○	○	産・上 悪・作 試
ヨ シ ザ ワ (株) 柏研究所 代表取締役社長　原　功 (ホームページアドレス) http://www.yoshizawa-la.co.jp	〒277-0804 柏市新十余二17-1 Tel 04-7131-4122 Fax 04-7131-4124	結城　清崇 (E.メールアドレス) yuuki@yoshizawa-la.co.jp		○	○				
ラ イ ト 工 業 (株) 技術研究所 所　長　神澤 千代志	〒274-0071 船橋市習志野4-15-6 Tel 047-464-3611 Fax 047-464-3613	飯尾　正俊 (E.メールアドレス) iimasa@raito.co.jp		○	○				

注）特・計：特定計量証明事業　※：県外事業所登録
　　産：産業廃棄物分析、環：環境アセスメント、上：上水分析、悪：悪臭、作：作業環境、試：試験・研究・開発

〔賛助会員〕

9. 会　員　名　簿

会　員　名	連絡場所	連絡担当者	事業区分 濃度 大気	 水質	 土壌	 特・計	 音圧	 振動・加速度	備　考
(株) コ ス モ ス 千葉支店 支店長　楡井　正 (ホームページアドレス) http://www.cosmos-flw.co.jp	〒260-0028 千葉市中央区新町18-14 千葉新町ビル7F Tel 043-248-2391 Fax 043-248-2071	柴田美保子 (E.メールアドレス) shibata@cosmos-flw.co.jp							
(株) 東 海 地 質 代表取締役　初瀬川重雄	〒286-0135 千葉市成田市山ノ作134 Tel 0476-24-7120 Fax 0476-24-7121	初瀬川重雄 (E.メールアドレス) green.leaf@io.ocn.ne.jp							
東京テクニカル・サービス(株) 東京支店・分析センター 代表取締役　吉池　詠 (ホームページアドレス) http://www.tts-4u.co.jp	〒279-0022 浦安市今川4-12-38-1 Tel 047-354-5337 Fax 047-352-6637	吉池　南 (E.メールアドレス) tokyo@tts-4u.co.jp	※	※	※	※	※	※	産・上 悪・試 環・作
(財)日本分析センター 会　長　平尾　泰男 (ホームページアドレス) http://www.jcac.or.jp	〒263-0002 千葉市稲毛区山王町295-3 Tel 043-423-5325 Fax 043-423-5372	精度管理グループ 津田　義裕 (E.メールアドレス) y-tsuda@jcac.or.jp							環境 放射能

注）特・計：特定計量証明事業　※：県外事業所登録
　　産：産業廃棄物分析、環：環境アセスメント、上：上水分析、悪：悪臭、作：作業環境、試：試験・研究・開発

※会員名簿は、一部個人情報を含むものですが、事前に会員各社における担当個人情報取り扱いの了解のもと掲載しております。
※会員名簿は発行月末時点ではなく、最新情報として掲載しています。

会員名簿の記載事項に変更が
ございましたら、都度、下記書式にて、
千環協事務局宛ファックス願います。

Fax通信　　Fax:043－265－2412

千環協:事務局御中
（㈱環境管理センター　東関東支社内）

会員名簿記載事項変更連絡

会員名：

担当者：

今般、記載事項に変更がありましたので下記の通り連絡致します。

変　更　実　施		年　　月　　日より	
項　　　　　目		変更（変更項目のみ記載で可）	備　　考
会員名	社名		
	代表者		
連絡場所	住所		
	ＴＥＬ		
	ＦＡＸ		
連　絡　担　当　者			
事　業　区　分			

※ 備考：備考欄には、差し支えない範囲内で変更事由を記載下さい。

〔事務局処理〕

受付日	年　　月　　日	受付No.	
FAX連絡	会　長　宛	理事会への報告：　　年　　月予定	
	広報委員長宛	ニュース　年　　月(No.　号)変更予定	

― 編 集 後 記 ―

千環協ニュース第７６号をお届けします。
発行が大幅に遅れたことをお詫び申し上げます。

今期は、千環境発足 30 周年記念の時期にあたり、7 月 14 日に京成ホテルミラマーレにて多くのお客様、会員各位をお迎えした中で、盛大な式典等が開催されました。30 周年式典が盛況のうちに開催できたことは、ひとえに、協会会員のお客様並びに会員各位のお力添えと感謝しております。当日の記録及び千環協の歴史を記す記念誌の発行を予定しております。現在、原稿の依頼及び編集等を進めております。会員各位ならびに千環協ニュースの読者の皆様におかれましても、記念誌作りにご協力のほど、よろしくお願いいたします。

ところで、本号は、昨年度の名取前会長によるタイの寄稿、岡﨑千環協顧問による台湾の寄稿につづき、内野副会長による中国大連の寄稿を頂き、環境に関わる周辺事情も国際的、とりわけアジアとの関係が色濃くなりつつある状況を反映したものとなっています。

今期の天候も、各地で水害等の被害が多く見られたように、近年の地球規模で変化しつつある気候を反映した状況がみられました。地球規模での環境への影響力が目に見えるレベルにまでになってきていること、各人が身近なところで実践していかなければならない環境課題、ミクロからマクロまでの視野の広い知恵が求められる時代にあると思います。この中で、会員の活躍できる場が一層広がることにより、足元から頭の上までの環境改善が一歩ずつ進むことを期待したいと思います。

さて、今回の紙面内容はいかがでしょうか？少しでも会員並びに関係各位に役立つ記事等を心がけていますが、改善点等、皆様のご意見、ご要望ありましたらお聞かせください。

今後も、皆様のご支援、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

（執筆担当：吉本）

会員各位への寄稿等のお願い

今年度は千環協３０周年記念行事を中心として活発な活動が予定されています。千環協ニュースにおいても、定期の活動報告以外で会員各位からの積極的な寄稿記事や技術 PR 等を掲載したいと考えています。環境問題、調査・分析・解析技術紹介、環境関連新規技術紹介、環境事業の経営課題等、会員各位の活動アピールとしての場、技術交流の場として活用を考えていただき、千環協ニュースへの寄稿等のご協力をお願いいたします。３０周年記念誌も予定されており、会員各位の積極的な発表・投稿に加えて、千環協の歴史を示す記事等も期待しております。また、直接広報委員より、原稿依頼について会員各位にお声をかけたいと考えています。その節はよろしくお願いいたします。

（広報・情報委員長　吉本　優）

広報・情報委員長	吉本　優	㈱環境管理センター
委　員	伊藤　浩征	㈱住化分析センター
	相馬　顕紀	クリタ分析センター㈱
	高垣　博志	イカリ消毒㈱
	初瀬川　ひろ美	㈱東海地質
	結城　清崇	ヨシザワ㈱
	吉野　昭仁	習和産業㈱

千環協ニュース第 76 号
平成 18 年 7 月 31 日
発行　千葉県環境計量協会
〒260-0833　千葉市中央区稲荷町 3-4-17 番地
㈱環境管理センター内
TEL　(043)261-1100
印刷　有限会社　千葉写真商会
〒260-0842　千葉市中央区南町 3-12-7
TEL　(043)265-1955
Fax　(043)263-4323